



就職活躍事例

浦田 ひかり さん（ものづくり機械加工科）



1. ポリテクセンターの訓練を受講するきっかけ（受講を決めた理由など）

前職は調剤薬局でアルバイトをしていました。これまでアルバイト経験が長かったため将来を考え、正社員の仕事に就こうと思いハローワークに行きました。相談員の方にもものづくり、特に機械加工の仕事に興味があることを伝えたとこ機械加工を学べる職業訓練（ものづくり機械加工科）を紹介して頂き、ポリテクセンターの見学説明会に参加したところ、私がやりたいことズバリだったので訓練の受講を決意しました。

2. ポリテクセンターの訓練について（訓練の様子や感想など）

訓練はいろんな機械を使って金属を削る、加工する実習が多く、そのほとんどが立ち作業なので体力的に少し大変でしたが、興味とおもしろさ、そして、何より“機械加工の仕事に就きたい”という目標があることで頑張ることができました。先生も親切、丁寧に質問にもわかりやすく答えて頂き、就職に関しても親身に相談にのって頂きました。

3. 訓練受講中の就職支援について（指導員、アドバイザーによる個別相談、ポリテク求人、人材リストの有効性等）

ポリテクセンターの就職支援ツールのひとつに「人材リスト」があります。人材リストは求人企業から指名求人がもらえる職業訓練ならではのものです。「人材リスト」には希望職種や職務経歴に加え、自己PRを記載するのですが、自己PRが上手く書けず悩んでいた時に就職支援アドバイザーに相談しました。アドバイザーのおかげで納得の自己PRができました。その結果、10社以上から指名求人がありました。その中に希望していた企業からの指名もあり、その会社から正社員として内定を頂きました。職業訓練は知識・技術の習得から就職をサポートしてくれる未経験者にとって本当に良い制度だと思います。

4. 訓練を検討されている方へのメッセージ

ものづくりの仕事って“男性の仕事”、“女性では・・・、未経験では難しいのでは？”というイメージがあるかと思いますが、女性でも未経験でも問題ないと思います。私も最初は不安もありましたが、「やってみよう！」という強い気持ちでチャレンジすることを決意しました。「悩むなら、やってみる！」だと思います。ただ、未経験のままものづくりの仕事に就くことは難しいかもしれませんが、その前に職業訓練で知識と技術を学ぶことでその可能性は大きく広がります。私は職業訓練でそれを体感しました。まさに“急がば学べ”！職業訓練はきっと就職を勝ち取る近道になるはずですよ。

就職先企業での活躍

浦田ひかり さんの業務

NC 旋盤を3～4台掛持ちし、段取り・加工・計測まで通して自動車部品等の加工を担当されています。



採用企業の声 本社製造部 製造一課グループ長 石川 秀敏 様 (ポリテクセンター兵庫 機械加工技術科 平成28年12月修了生)

浦田さんは、主にNC旋盤オペレータとして活躍しています。加工するために必要な段取り作業（原点設定、爪の加工、工具補正等）をしっかりとこなし、熱心に加工に取り組んでいます。将来の担い手として期待しています。



サノヤス精密工業株式会社（兵庫県三田市福島字宮野前 501 番地 3）

当社は持ち前の「技術力」「設備力」「品質力」を発揮し、精密機械加工部品、自動車部品、建設機械部品を製造しています。一般向けから事業用に至るまで、様々な形で多くの製品に使用され、産業を支えています。

